

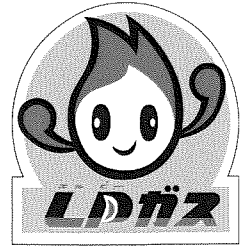
LPG NEWS

えっとぶり

発行 一般社団法人
徳島県エルピーガス協会〒771-0134 徳島市川内町平石住吉209-5
徳島健康科学総合センター4階

代表 TEL: 088-665-7705

FAX: 088-665-6905

URL <http://www.tokushimalpg.or.jp>

第2回 理事会

9月18日(木)に徳島グランヴィリオホテルにおいて、第2回理事会が開催されました。

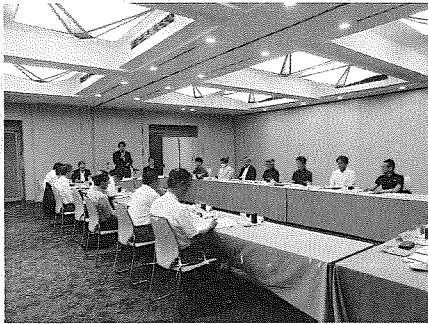
議案

該当なし

※ 定款等の規定に基づき理事会決議を要する事項で、議案として提出する案件は、今回該当がないこと。

報告・協議事項

- (1) 執行理事による職務執行状況の報告
- (2) LPガス料金負担軽減支援事業
- (3) 学校体育館等へのGHP導入状況
- (4) 協会創立60周年記念式典(令和8年度開催)
- (5) その他



とくしま防災フェスタ 2025

10月19日(日)、北島町の徳島県立防災センターにて実施された「とくしま防災フェスタ2025」に当協会の保安部会員と青年部会員が参加しました。

2022年以来3年ぶりの参加となり、たくさんの親子連れの方が来場されました。

青年部会は子供たちを対象とした火おこし体験を実施しました。部会員の中には初めて火おこし体験に参加し、慣れない対応で緊張することもありましたが、120名の子供達に火おこしを体験してもらうことができました。

来年度以降も青年部会活動として、継続した実施を目指していきます。

青年部会長 塚本 慶太郎

お客様相談所委員会を
開催しました

今年度第1回目のお客様相談所委員会を、10月3日(金)にホテルグランドパレス徳島で開催しました。

4月1日から10月2日までの相談案件11件(LPGガスの価格2件、販売店の移動2件、設備関係2件、保安2件、その他3件)について、公正適切かつ円滑に対処することができたかどうか個別に審議をお願いした結果、いずれも適正であるとの評価を頂きました。



令和7年度 通報訓練実施結果

【実施日時】令和7年8月19日(火)、20日(水)、21日(木) 11:00～
 【訓練対象者】全会員
 【訓練結果】

地 区	販売店数	1日目 返信会員数	2日目 返信会員数	合計 返信会員数	今回返信率	昨年返信率
徳 島	42	42		42	100.0%	100.0%
小松島・勝浦	17	14		14	82.4%	71.0%
阿 南	22	19		19	86.4%	96.0%
海部・那賀	25	23		23	92.0%	88.0%
鳴 門	18	12	1	13	72.2%	83.0%
板 野	22	20		20	90.9%	100.0%
名 西	11	11		11	100.0%	100.0%
吉野川	14	11		11	78.6%	93.0%
阿 波	12	10	1	11	91.7%	83.0%
美 馬	28	28		28	100.0%	97.0%
三 好	25	20		20	80.0%	84.0%
	236	210	2	212	89.8%	91.8%



LPガス業務に従事する女性従業員向け研修会

日 時： 令和7年8月26日(火)9:30徳島とくどくターミナルより貸切バスで出発
 場 所： リンナイ(株)高松営業所 Hot. Lab高松
 活動内容： 11:00から2グループに分かれて、ガスコンロを使用した無水調理鍋
 (レジェロ)の実演・ガス衣類乾燥機(乾太くん)の実演を見学した。
 その後、グループごとにビルトインコンロを使用したフレンチトーストの
 調理体験とリンナイ製品の講習会を受講した。
 最後に、実演等により調理したカレーライス、照り焼きチキン、フレンチ
 トーストを実食した。

参 加 者： LPガス販売事業所女性従業員19名、事務局2名



『フードバンク参加月間』の設定と実施事業

当協会は、SDGsへの取り組みとしてフードバンク活動に積極的に参加することとし、毎年12月を「フードバンク参加月間」と定め、LPガス消費者等から提供された食品等(日用品も含む)を生活困窮者への越年支援に活用してもらうため、次のとおり事業を実施します。会員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

- 11月 1日～11月30日 LPガス消費者等への事業周知(チラシの配布等)
- 12月 1日～12月21日 会員事業所がLPガス消費者等から寄贈品の受付
- 12月22日～12月23日 会員事業所からフードドライブの箱設置事業所へ寄贈品の配送
- 12月23日～12月24日 青年部会員等が寄贈品を協会事務局へ配送
- 12月25日 青年部会長が寄贈品をフードバンクとくしまに持参
- 未 定 フードバンクとくしまの寄贈品仕分け作業に参加
- 12月27日 フードバンクとくしまが生活困窮者に対して寄贈品を配布

☆越年支援・・・フードバンクとくしまのメイン事業であり、各参加団体等からの寄贈品を生活困窮者に対して年越し生活支援(3日分相当の食品と日用品)として配布する事業
 ＊支援対象品等は、同実施基準や周知チラシ等を参照してください。



経営講習会を開催

令和7年10月7日、徳島県教育会館にて恒例の経営講習会を次のとおり開催し、28名が受講されました。

《前半の部(13:35～14:30)》

【演 題】「カーボンニュートラルに向けた高効率給湯機の推進」

【講 師】(一社)日本ガス石油機器工業会 業務グループ マネージャー ガス機器担当 松浦聡也

【要 旨】

～はじめに日本ガス石油機器工業会の概要説明があった。

- ① 高効率給湯器(エコジョーズ・ハイブリッド給湯器)の仕組み、及び高効率給湯器を普及させる意義・背景についての説明。各給湯器の省エネ性について説明があり、ハイブリッド給湯器に関してはガス給湯と電気給湯の2つの方式を組み合わせて持っていることで、災害時も給湯維持が見込めレジリエンス性が高いとの説明があった。2020年にカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を宣言し、2021年には2030年度温室効果ガス排出削減目標引き上げを発表していることから、大幅な削減が必要であるとの説明。家庭内エネルギーとして住宅から排出される温暖化効果ガス排出量は給湯が一番多く全体の1/3を占める。よってこれから求められていく住宅の在り方、国の住宅政策として、1. 2030年までに省エネ基準をZEH・ZEB水準まで引上げる、2. 建築物省エネ法における省エネ性能表示制度及び住宅トップランナー制度、3. 新ZEH定義(案)の説明があった。2030年までの残り6年でガス・石油高効率給湯器は年間250万台の普及が必要、徳島県で見た場合でもEJ率が26.6%で全国平均よりも低いことから底上げが必要。現状把握からの課題としては、1. 既設賃貸住宅へのエコジョーズ導入、2. ドレン排水工事の制限緩和(雨水排水経路の全国一律適用)、3. 高効率給湯器の消費者認知を高めるといった事が挙げられるとの説明があった。
- ② 補助金の活用については、国の補助支援策として給湯省エネ2025事業の予算に対する補助金申請額の割合が現状68%、今年度は予算580億円・次年度は550億円を要求しているとの説明。賃貸集合給湯省エネ2025事業の予算に対する補助金申請額の割合が現状23%、今年度は予算50億円・次年度は25億円を要求している。給湯省エネは前回の支援事業から継続好調であるが、賃貸集合給湯省エネは立ち上がりが遅く支援事業の継続が危ぶまれている。子育てグリーン住宅支援事業についても、ガス機器の組み合わせで補助金があることから積極的な活用をしていただきたいとの説明があった。
- ③ 高効率給湯器を普及させる取り組みとして、工業会では経済性・環境性を説明できるシミュレーターを活用して消費者への周知活動を高めていき、またTV or CMを活用して周知拡大を図っているとの説明があった。

《後半の部(14:40～15:40)》

【演 題】「パロマハイブリッド給湯器 HYBRID PLUSのご提案」

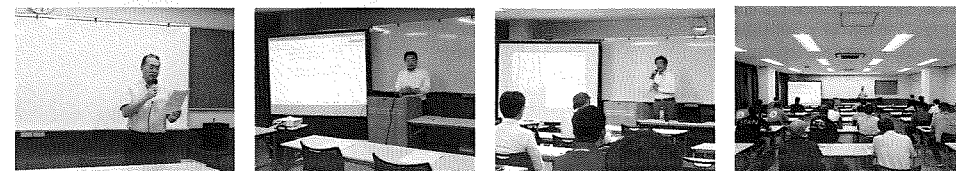
【講 師】(株)パロマ四国支店 四国研修センター センター長 中村和人

【要 旨】

～はじめにHYBRID PLUSは9月1日発売開始、またヒートポンプの仕組みについての紹介があった。

- ① パロマオリジナルの230タンクで名称はエコロジタンク。メリットとして、1. エネルギーをムダにしない、2. 1回のタンク沸かし上げ電気料金が約4.3円、3. 1回のタンク沸かし上げ時間が約30分。お風呂などの大量使いは瞬時にガス、手洗いなどの少量使いは電気ですぐ沸かす。タンクが大きいと無駄な沸かし上げが増えるがパロマ製品はエネルギーを無駄にせず使い切る最適解の商品であると説明。また、過去の使用パターンを学習し、効率の良いタイミングで賢く自動制御し熱効率を高めており、従来型給湯器よりランニングコストも約45%削減、年間約67,600円お得になるとの説明があった。
- ② 給湯省エネ補助金として補助額は13万円、さらに電気温水器からの取替なら4万円の補助があるとの説明。簡単施工であるとのことでメリットとして、1. 施工時間は3～4時間、高さが低いので軽商用車にも積み込み可能、2. ふろ給湯器の工事にプラスで必要な接続工事は、電線ケーブル・通信線・連結配管・ドレン排水の4点のみ、3. プラグインモデルで消費電力が20A以下の為、専用電気工事が不要で既設コンセントを使用可能、ユニット一体型なので屋外コンセントへの差し込みは1つ。さらにA3サイズ2枚分の面積、奥行サイズ42cm、重さは57kgで狭小地でも取り付け可能であるとの説明があった。
- ③ HYBRID PLUSのモデルとしては、壁掛けフルオート・壁掛けセミオート・据置フルオートの3種類。リモコンでの機能として、沸き上げ休止(長期間の不在などしばらく使用しない時)、タンククリーン(貯まったお湯を使いたくない場合はお湯を排出し新しい水、お湯に入れ替え)もあるとの事。また、9/15発売のBRIGHTS GRAND(ウルトラファインバブル機能内蔵)の紹介があり、HYBRID PLUSと連携可能(組み合わせ・後付けが可能)であるとの説明があった。

経済部会では、今後ともLPガス事業をサポートする情報収集に努め、お客様に快適で便利な提案ができるような経営講習会を開催していきたいと考えております。



経済部会長 河野 隆文

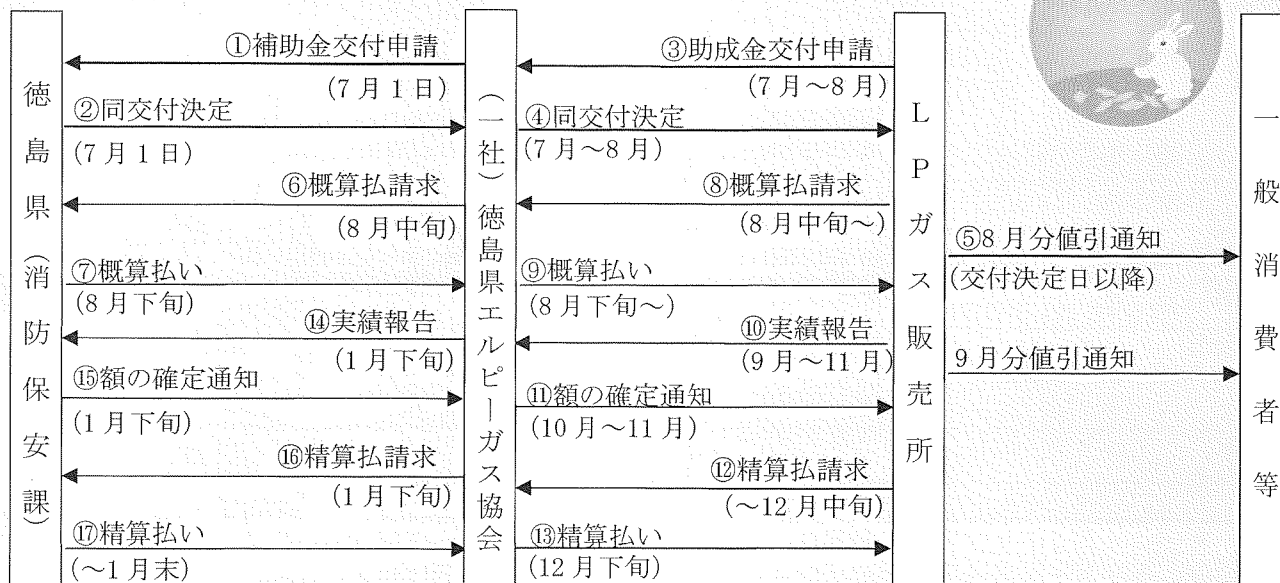


徳島県LPガス料金負担軽減支援事業(第4弾)の実施状況

本年8月、9月で実施された徳島県LPガス料金負担軽減支援事業(第4弾)について、徳島県内にお客様を持つ233販売店のうち232販売店(徳島県内:224販売店、徳島県外:8販売店)が同事業に参加し、徳島県下の99.9%のお客様にLPガス料金の値引きを行うことができました。

会員の皆様におかれましてはお客様への値引き処理が終了し、実績報告書の作成及び精算払請求書の作成を行っていることと存じますが、次の事業フロー図を参考に期限までの報告書類の提出をよろしくお願いいたします。

○事業のフロー図



【⑩実績報告】 8月分および9月分の値引き実績を十分精査した上で助成金総額が確定したら、提出期限の11月末よりもできるだけ早く実績報告書を提出すること。

【⑫精算払請求】 精算額が概算受領額と同額の場合でも、請求額0円で精算払請求書を提出すること。

高圧ガス保安教育講習会開催

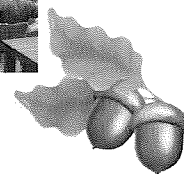
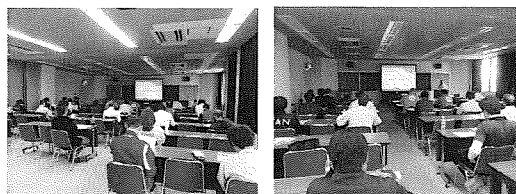
日時 令和7年10月15日(水)

- 10:00 液化石油ガス保安規則関係
- 11:00 法令関係(液化石油ガス)
- 13:00 一般高圧ガス保安規則関係
- 14:00 法令関係(一般高圧ガス、冷凍)
- 14:40 冷凍保安規則関係

場所 徳島県職員会館

内容 「高圧ガス保安行政の動向について」

講師 阿部 通彰【全農西日本エネルギー(株) 徳島支店 保安・工事グループリーダー
徳島LPガスセンター センター長】



行事予定	11月	9日	国家試験	建設センター	9:30～
		10日	四国地方LPガス懇談会	WEB	13:30～
		13日	需要開発委員会	東京	14:30～
		14日	自由民主党LPガス対策議員連盟総会	東京	9:00～
		19日	四国地方高圧ガス保安大会	香川	13:30～
		30日	設備士技能試験	中央テクノスクール	9:30～
	12月	10日 11日	お客様相談員研修会	東京	13:30～ 9:00～
		16日	事業団専務理事・事務局長会議	WEB	13:30～
		17日	全L協執行役員会 全政連ブロック長会議	東京	15:00～ 16:30～
		19日	四国LPガスブロック会議	高知	15:00～
		23日	徳島県防災会議	グランヴィリオホテル	14:00～

